

Mokutaikyo 木耐協 マンスリーレポート

2020.2
vol.
254



特集

第22回 木耐協 全国大会 誌上報告レポート

今号の表紙

第22回全国大会を、1月16日に東京国際フォーラムで開催いたしました。講師にタレントの渡辺篤史様をお招きし、今年も全国から組合員様にお集まりいただきました。当日の様子を特集記事としてご紹介いたします。

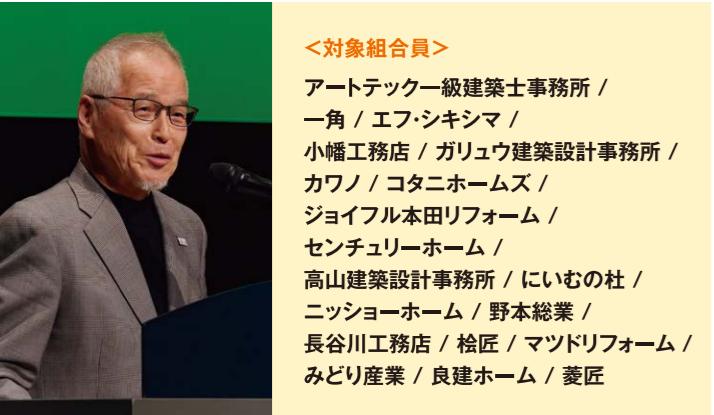


日本木造住宅耐震補強事業者協同組合





永年功労賞の授与式も行いました!



<対象組合員>

アートテック一級建築士事務所 /
一角 / エフ・シキマ /
小幡工務店 / ガリュウ建築設計事務所 /
カワノ / コタニホームズ /
ジョイフル本田リフォーム /
センチュリーホーム /
高山建築設計事務所 / にいむの杜 /
ニッショーホーム / 野本総業 /
長谷川工務店 / 桧匠 / マツドリフォーム /
みどり産業 / 良建ホーム / 菱匠



2020年1月16日(木)
東京国際フォーラムで開催

阪神・淡路大震災から25年を迎える本年、第22回木耐協全国大会を開催いたしました。当日は全国から約450の方にご来場いただきました。

特集

木耐協 第22回 全国大会 誌上報告レポート

開会挨拶 木耐協 理事長 小野秀男

「明日で組合発足のきっかけとなった阪神・淡路大震災から25年を迎えます。どれだけの月日が流れようとも、遺族の無念さが消えることはなく、傷が癒えることはありません。災害が多発する現代にあって、重要なのは事後の備えではなく、やはり事前防災の意識を持つ事です。地震被害から1人でも多くの命を守る耐震社会の実現に向けて、本年も共に邁進して参りましょう。」と、挨拶しました。



「建もの探訪」でお馴染みの渡辺篤史氏には、平成を通じた住宅の変化や住宅への想いを語っていただきました。また、地震予知研究の第一人者である長尾教授による地震予知の最新事情や、元吉教授には災害心理学の観点からみた防災や耐震補強の伝え方等、耐震事業に活かせる講演でした。

全国から多くの組合員様にご参加いただいた全国大会の様子を誌上報告レポートとしてご紹介します。

第22回目の開催となつた 木耐協 全国大会



ご挨拶いただきました

国土交通省 大臣官房審議官 淡野博久様

耐震化促進となる減税制度の期間延長・拡充に関する最新情報や経済対策の3本柱の一つである国土強靭化、熊本地震被害を受けた新耐震木造住宅検証法等についてお話があり、「組合員の皆様におかれましては、引き続き新耐震基準に不適合の住宅の解消に向けてご尽力賜りたい。また、2000年以前の新耐震基準住宅についても補助制度を拡充して参ります。」と激励の言葉をいただきました。





関西大学 社会安全学部 教授 元吉忠寛様

災害多発時代の到来と人々の心理

「人間は、情報で身を守る心のモジュールを持っていない」と元吉氏。これは、命がかかる防災・避難情報でも特別ではなく、情報だけで行動できないのが当たり前という視点で対策を考えることが重要ということでした。

また、災害心理学の観点から、災害対策・住宅耐震化の進め方にも言及していました。童話『北風と太陽』にあるように、リスクの強調は逆効果で、その人の関心に沿った、効果が実感しやすいリフォームを合わせた提案が効果的といえるそうです。これからの耐震事業や防災対策に多くのヒントを提供していただきました。

東海大学海洋研究所 教授 長尾年恭様

南海トラフの巨大地震と首都直下地震～地震予知研究の最前線と地震防災対策の盲点～

「日々の地震発生状況を解析し、地下の微細な地震活動の変化を現した『地下天気図®』では、大阪北部地震発生の1か月前から活動の静穏化が見られた(下記QRコード参照)。また、現在の南海トラフは、富士山の噴火や東北沖・関東・東海の巨大地震が数年おきに発生した9世紀の状況と酷似し、切迫性が高まっている」と最新情報をお話いただきました。さらに、「首都直下地震と南海トラフ巨大地震は必ず発生する。最大の対策は家を強くすることであり、木耐協組合員の皆様にはぜひ耐震化を進めてもらいたい」と励ましの言葉をいただきました。



俳優/タレント 渡辺篤史様

渡辺篤史の建もの探訪

平成元年に始まり昨年30周年を迎えたテレビ番組『渡辺篤史の建もの探訪』について、まるで朗読を聞いているかのような渋みのある声でのご講演でした。番組当初から現在に至るまでの移り変わりといった話題だけでなく、海外に行っても住宅への造詣が深いため、住宅ばかり目がいってしまうといったエピソードやご自身の幼少期からの住まいの変遷などを、気さくな語り口に引き込まれました。

「建築の三大要素は『美・用・強』と言われています。木造住宅では特に『強(丈夫さ)』が建物に求められます。皆様が想いをもって、木造住宅の耐震化に取り組まれている気持ちがよくわかります。」と、結んでいただきました。

講演会 それぞれの専門分野の話に聴き入りました



賀詞交歓会 和太鼓響いた親睦のひと時

▲乾杯の発音をいたいとした
代表取締役社長 合田純一様

▲大迫力の和太鼓で盛り上げて頂いた
「太鼓集団 毘沙門」

▲今年も盛り上去了
じよんけんぐわづた

▲毎会の締めくくりは安斎先生の三本締め

▲毎会の締めくくりは安斎先生の三本締め

▲挨拶いただいた
国土交通省住宅局

▲挨拶いただいた
建設指導課 青木亮様

▲挨拶いただいた
（独）住民金融支援機構
理事長 田中敬二様

▲挨拶いただいた
理事長補佐 青木亮様

▲挨拶いただいた
理事長補佐 青木亮様

参加者の声
日本全国からの参加者の皆様

20年近く参加していますが、最近は印象の深かった講演についてインターネット等で資料類を集め続けるようになりました。今では、時宜に即した最新の知見を得るために、新年恒例の催しの一つになっています。

丸ビル綜合法律事務所
木村孝様
(倫理向上委員)

今回、初めて参加させていただきました。皆様のお話を聞き、改めて耐震に取り組むことの重要性を再認識いたしました。また、地震や自然災害の発生時に自宅で「安心・安全」に暮らせる家づくりの提案をしていきたいです。

太豊建設株式会社
八木昭江様

毎年、同じ部署のメンバーと参加し、気づきや発見が必ずある講演、理事長の話を楽しみにしています。今年は特に長尾先生の「地震予知ができるても、地震は来る」。だから、今後も壊れない家造り、事前防災を意識した耐震リフォームをしていきたいと思います。

竹内木材工業株式会社
瀧内俊介様

全国大会には毎年、参加させていただいています。特に講演は、時の人物・テーマが選ばれて楽しみしております。元吉先生による心理学の視点からの防災は興味深く学ばせていただきました。

株式会社空設計
鈴木恵様

木耐協の新たな一步である 1.原点回帰
2.消費者向け 3.連携強化に共感しています。全国大会に参加できることをありがとうございます。更なる木耐協、組合員の皆様の発展を祈念致します。

一般財団法人住まいクリナビセンター
(リフォーム評価ナビ)
片岡学様

2 照明器具は明るく照らせる充電式ライトが便利

薄暗い小屋裏へ進入する際には、照明器具が不可欠です。懐中電灯よりも、より明るく照らすことができる灯光器で明るさを確保すると調査がはかどります。ケーブルレ

スで使うことのできる充電式のLEDライトなどを利用するとコードの長さを気にせず小屋裏へ进入できるので便利です^{※1}。

3 筋かいの確認に役立つ伸縮棒

小屋裏の調査に持参する道具の中でも便利なのが、伸縮機能がある「フローリングワイパー」と呼ばれる掃除用具の柄の部分、ホームセンターなどで販売されています。低い小屋裏や寄棟屋根の角先端部など、手の届かない場所の筋かいを確認するのに役立ちます（写真④）。筋かいの存在

の有無は、耐震診断の肝と言っても差し支えないほどで診断結果にも大きく影響します。しっかり確認するようにしましょう。

具体的な使い方としては、下記のような場合の筋かいの確認に役立ちます。いずれの場合も、調査が終わったらなるべく元に近い状態に戻しましょう

■ フローリングワイパーの柄が役立つケース

- 土塗壁の場合、ワイパーの先端の固い部分で柱頭の両脇の土をほんの少しだけ落として、筋かいの存在を確認。
- 断熱材（グラスウール）の入った壁の断熱材をめくり、筋かいの有無を確認。
- 石膏ボードやラスボードが梁まで到達して施工されている場合も、その端部分を少しだけ落として確認。



【写真④】小屋裏で伸縮棒を使い断熱材をはがしているところ。
伸縮棒は手の届かない場所の筋かいを確認するために重宝する

ポイント ※1

コンセントから電気を供給する写真③のような灯光器を利用する場合は、延長コードを利用することとなるため、長さが不足しないよう進入経路を考慮して効率よく調査する必要がある



【写真③】

超実践！ 耐震診断 マニュアル 第9回

耐震診断

小屋裏の調査方法について～準備する物～

小屋裏を調査するにあたり準備する物流れと所要時間」の表にある通り、小屋を紹介します。第7回で紹介した「調査の裏の確認は調査員Bが担当します。

1 小屋裏での調査に必要な道具

調査員Bの服装は、つなぎを着用。ヘアキャップ、防塵マスク、軍手、肘当てパットを装着し、調査員Aが作成したラフ平

面図を持って、まずは2階の小屋裏の調査からスタートします（写真①）。



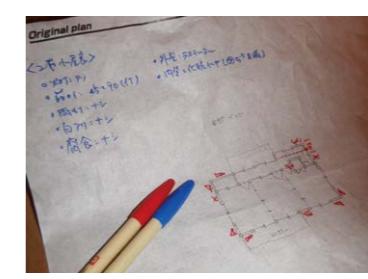
【写真①】小屋裏を調査する際のフル装備。肘当てパットと膝当てパットもつなぎの下に装着している

小屋裏への調査に持参すると便利な7つ道具を紹介します。⑥照明器具と⑦伸縮機能のついた棒については、次ページで

詳しく紹介します。
また、水分補給のためのボトルとタオルも忘れずに持参しましょう。

■ 小屋裏の調査に持参する7つ道具

- ① ラフ平面図：調査員Aが作成したもの
- ② 筆記用具：細めのマジックペンが2色あると便利
- ③ スケール（コンベックス）：壁材や筋かいの厚みのチェックに使用
- ④ ドライバー：木材の腐食チェックや土塗りの壁の筋かいの有無の確認に使用
- ⑤ デジタルカメラ：埃が多い場所での利用に耐えられるタイプの物
- ⑥ 照明器具：懐中電灯や投光器、延長コード等
- ⑦ 伸縮棒（フローリングワイパー）：手の届かない部分の確認に便利



【写真②】小屋裏へ持参する①ラフ面図と②筆記用具。2色のマジックペンで色分けすると便利

夏は特に、小屋裏がサウナ状態になるので熱中症対策は万全に！



地震の揺れを
リコウに抑える、
理工の技術。

木造住宅用 制震システム
TRCダブリュー
Total Response Control Damper

住友理工

役立つ防災豆知識 Vol. 16

▶防災は日頃の備えから! ▶知識を身に付け防災力をアップ! ▶お客様にもご案内しましょう

今月のテーマ

ペットに鑑札や迷子札を つけましょう!

▶室内で飼っていても要注意!

室内飼いの小型の犬や猫でも、災害時はパニックになって開いたドアから逃げ出したり、地震で倒壊した壁の隙間から外に出てしまい、行方不明になった事例が多数あります。

▶猫の場合

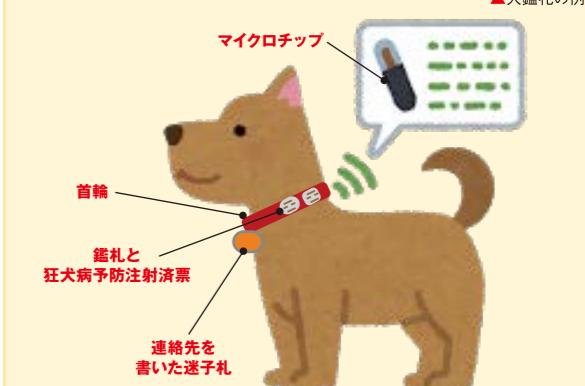
首輪は引っかかりを防止するため、力が加わると外れるタイプを使用すると良いでしょう。



※その他の動物の場合、種類に応じて、足環・耳環などをつけ、マイクロチップを入れるのも有効です。

▶犬の場合

過去の災害ではやせて首輪が取れてしまう事例があり、半永久的に識別可能なマイクロチップを入れることも有効な対策になります。なお、犬鑑札や狂犬病予防注射済票の装着は飼い主に義務付けられています。



News & Topics

SBIリスタ少額短期保険と木耐協「地震補償付き耐震補強キャンペーン」を実施

この度、SBIリスタ少額短期保険株式会社と木耐協は、「阪神・淡路大震災」から25年目の節目の年として、2020年1月1日から6月30日までの期間中、「地震補償付き耐震補強キャンペーン」を実施することになりました。これは、対象期間中に木耐協の組合員様が耐震診断・耐震補強工事を行った先着250人にSBIリスタ少額短期保険の地震補償を1年間提供するというものです。ぜひ、お客様へご案内をよろしくお願いいたします。

(お詫びと訂正)
2019.12号の本コーナーで記載したURLに誤りがありました。ここに深く詫びし、訂正させていただきます。
「高齢期の健康で快適な暮らしのための住まいの改修ガイドライン」リーフレット・冊子
(E) <https://www.satsuki-jutaku.jp/journal/article/p=984>

SBI リスタ少額短期保険



89冊目

『地盤師たち』
著者／新庄 耕
発行／集英社
価格／1600円(税別)

実話をベースにした
不動産詐欺事件小説

Book

『地盤師たち』

今号の理事長オススメはこの一冊！

20年前、リフォーム業は「建設業」ではなく「サービス業だ」と言われていましたが、現代は不動産知識も必要な「総合建設業」の時代だと思います。さてその不動産にまつわる黒いお話。

昨年発覚した、某有名ハウスメーカーが都内等地の土地取引をめぐり55億円もの大金を騙し取られた実話を題材にした小説です。30年前のバブル華やかな頃はこの手の話を随分驚かされました。因みに「地盤師」とは、「他人の土地を自分の土地のように偽って第三者に売り渡す詐欺師」のことです。小説の内容は、その有名ハウスメーカー土地取引詐欺事件の中身をほぼ忠実に再現してお話し。

で、世間にや鬼も居る」ということ

すね。

す、人間はいつどこで騙されず、人間はいつどこで騙されます。小説としても面白く読めます。

昔から言われる「渡る世間に鬼は無し」でも、テレビの「渡る世間に鬼ばかり」でもなく、「渡る世間に鬼ばかり」ということ

事務局通信

●編集後記●

ついに迎えたオリンピックイヤー。皆さんはチケット当選されましたでしょうか？私はもちろん外れていますが、何かしらオリンピックを肌で感じたいと思っています。

これほどの大きなイベントがあると、例年よりも1年の経過を早く感じる事になります。オリ・パラの盛り上がりに負けないように、木耐協の2020年を盛り上げて行きたいと思います。(関)

※「81-00(ハチイチゼロゼロ)プロジェクト」実施中！

木耐協では、1981年～2000年築を「81-00木造住宅」と呼び、耐震化を推進するためのプロジェクトを実施中です。現時点で第4弾まで行いました。組合員の皆様とともに一緒に盛り上げて行きたいと思いますのでよろしくお願ひいたします。

【第1弾】自治体へDMを発送

【第2弾】ホームページを公開

【第3弾】「81-00」のピンバッヂを配布

【第4弾】地震補償付き耐震補強キャンペーン(p.8 News&Topicsにも掲載)

耐震 55
も 81-00

※木耐協 第22期通常総会を3月に開催します

「木耐協 第22期通常総会」を3月26日(木)に貸会議室プラザ 八重洲北口(東京)にて開催します。本会では、昨年度の活動報告・決算報告、ならびに2020年度の事業計画・予算概要について組合員の皆様にご説明いたします。

ご案内や総会資料は、後日改めてお送りします。総会の成立には皆様のご参加もしくは書面議決書が必要となりますので、ご協力の程よろしくお願い申しあげます。



発行 ● 国土交通大臣認可法人 **日本木造住宅耐震補強事業者協同組合**

発行人 ● 小野秀男 編集 ● 関 励介、伊藤健三、渥美寿子

所 在 ● 東京都千代田区麹町2-12-1グランアクス麹町7F tel 03-6261-2040 fax 03-6261-2041

木耐協イベント広場

木耐協イベント 参加者 生の声!

＊

エリアミーティング
12/13(金)
@神戸

民法改正の話は以前から聞いていましたが、再度勉強できたのが良かったです。もっといろいろな組合員様の話を聞き、意見交換が出来ればと思いますので、次回は懇親会も参加しようと思います。

栄建築株式会社
井石智士様

＊

エリアミーティング
11/29(金)
@大阪

各組合員さんの自己紹介があつたのが良かったです。顔は知っているがいつ加入されたか等、知らない事もあり、新しく繋がりを持てるきっかけとなりました。木耐協が今後取り組んで行こうとしている事も分かりやすく、組合員の1人として何か役に立てればと思っております。

株式会社エフ・シキシマ
大本貴宏様

＊

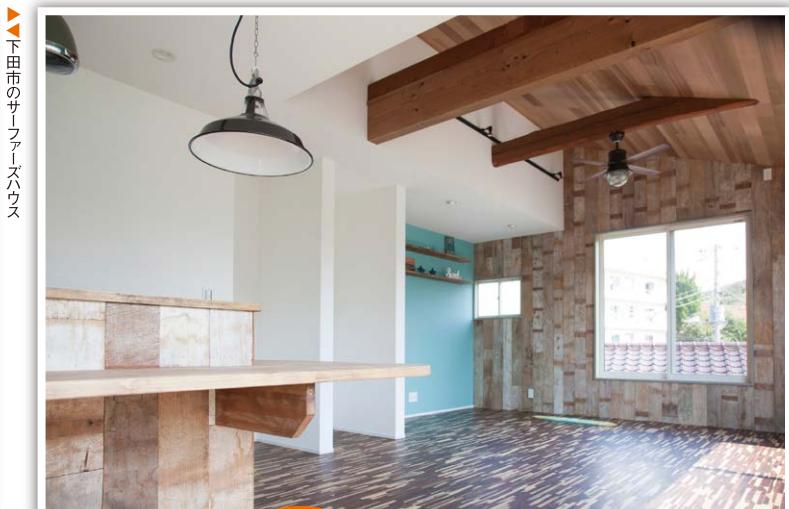
エリアミーティング
12/12(木)
@名古屋

様々な会社の活動状況が聞けて良かったです。2020年から耐震に再度注力して取り組むので、いろいろ参考にし、情報交換が出来ればと思います。

岡崎製材株式会社
リフォーム事業部
中野圭輔様

	開催日	エリア	イベント名	時間	会場
2月	4(火)	東京	リフォーム基本研修会	10:00～12:00	木耐協半蔵門事務所
	14(金)	東京	導入研修会	13:00～16:30	木耐協半蔵門事務所
	18(火)	大阪	リフォーム基本研修会	10:00～12:00	NLCセントラルビル
	20(木)	大阪	導入研修会	13:00～16:30	NLCセントラルビル
	27(木)	東京	耐震技術認定者講習会	10:00～17:40	損保会館
3月	3(火)	東京	耐震診断・補強設計研修会	10:00～17:40	木耐協半蔵門事務所
	6(金)	埼玉	耐震事業現地研修会	13:00～17:00	木耐協埼玉研修所
	10(火)	大阪	耐震診断・補強設計研修会	13:00～17:00	NLCセントラルビル
	25(水)	東京	技術向上委員会	13:30～16:30	木耐協半蔵門事務所
	26(木)	東京	第22期 通常総会	15:00～17:00	貸会議室プラザ八重洲北口
4月	10(金)	福岡	リフォーム基本研修会	10:00～12:00	博多バスターミナル
	16(木)	福岡	導入研修会	13:00～16:30	博多バスターミナル
	16(木)	東京	リフォーム基本研修会	10:00～12:00	木耐協半蔵門事務所
	17(金)	東京	導入研修会	13:00～16:30	木耐協半蔵門事務所
	17(金)	大阪	リフォーム基本研修会	10:00～12:00	NLCセントラルビル
					13:00～16:30

※諸般の事情により、イベントは中止となる場合がございますので、予めご了承ください。※お申込み多数の場合、やむを得ず参加をお断りする場合がございます。
お早めにお申込みください。※各イベントの概要や詳細については、お気軽に木耐協事務局へお問い合わせください。



▲よしかわビルト様で設計した
イタリアンレストラン

▼建築デザインを勉強するためイタリア
訪問中の吉川社長

組合員さん
～事務局員がおじゃまします～
こんにちは!

株式会社
よしかわビルト様

(静岡県三島市)

趣味を活かした
ライフスタイルの提案

海が近い三島市と、うつじとも
あり、サーフィンをはじめとした、
様々なアクティビティスポーツを趣味
に持つ吉川社長。最近では、スラ
ックラインという細いベルト状の
上で楽しむバラ・バス競技にのめり
込んでいます。

こみ、インストラクターの資格を
取得され、地元のイベンで子供
たちにレクチャーをされたそう
です。

こうした活動的な趣味が事業
にも活かされ、同じ趣味を持つお
客様の感性やライフスタイルに直
結した住宅の提案につながり、ご
契約いただく事も多いそうです。

例えば、2017年に手がけら
れたサーファーのための宿泊施設
は、アメリカ西海岸を彷彿とさせ
る内観に仕上がり、ライフスタイル
雑誌で特集されるなど、大きな
注目を浴びました。

木耐協には2001年に加盟
され、静岡県の補助金を利用し
た耐震補強工事を積極的に取り
組まれています。耐震工事以外に
も、新築住宅、店舗の改装など、
様々な工事を請け負っています。
お客様の思い描く理想の住
宅についてヒアリングを行い、
3Dソフトで完成イメージを作
成し、iPadなどのツール
を駆使して「提案」をしています。
「住宅に関する困りごと」が起

住宅の事なら
『よしかわビルト』
という存在を目指して

きた時に、「それならよしかわビル
トに相談しよう」と真っ先に顔を
思い出してもうれるよう、一つ一つ
確実な仕事を積み重ねていきた
い」と吉川社長に語っていただきました。

代表取締役 吉川友仁様からの一言

「住む」には、使いやすさや快適さ、安全性、
デザイン性など様々な要素があります。住宅
で家族との大切な時間を過ごす
お客様の人生が楽しくなるよう
な、ライフスタイルまでデザイン
していきたいと考えています。



建築デザインに触れるた
め、イタリアのほぼ全土を渡
り歩き、語学のレッスンも継
続中という吉川社長。ご自
身のアクティブな趣味や経
験を、お仕事にフル活用され
ている姿を私も見習わせて
いただきます。
(事務局員/
高橋広貴)

